

組合員の声とエシカル消費の取り組み

組合員の
声

エシカル消費を
利用・購入したい理由は？

地元の物や、
フェアトレード
商品を買うなど

エシカル消費で
取り組んでいることは？

自分の何気ない
行動が「誰かの笑顔に
つながる」ことは、
とても素敵だと思ふから

環境問題・
気候変動など、
心配なことが
多いから

おいしい上に
社会貢献ができる
一石二鳥感があるから

同じものなら、
なるべく環境などに
配慮したものを
選ぶように
している

持続可能な社会に
つながる取り組みとして、
私たちに何ができると
思いますか？

まだエシカルを
知らない人に
知らせる

できるだけ
大切な資源を
ムダ使いないで、
エシカル消費を増やし、
より楽しくまわりにも
伝えていきたい

子どもと一緒に
買い物をして、
エコな商品を選ぶ
力をつけさせる



私たちのくらしに取り入れられる「エシカル消費」を見つけて、
持続可能な社会をつくっていきましょう！

本レポートは、環境に
配慮した印刷方式を
採用しています。



ミックス
責任ある水資源を
使用した紙
FSC® C014687

この用紙は、FSC®
認証材および管理
原材料から作られ
ています。



■商品の取り扱い
は会員生協ごとに異なります。
■掲載内容は発行時点の
情報となります。

2020年5月発行

ユープの
エシカル
= Ethical =

それは誰かの笑顔につながるお買い物



未来に向かうための目標



持続可能な開発目標 **SDGs**とは～

今、私たちの地球・社会は、さまざまな問題を抱え危機にさらされています。

|| とり過ぎ



世界の水産資源の約30%が今「とり過ぎ」に。



地球では森林が急速に失われています。

|| 捨て過ぎ



増加する使い捨てプラと海洋ごみが問題になっています。

|| 出し過ぎ



CO2排出による地球温暖化が問題になっています。

SDGsとは、これらの問題に対して今、全世界が取り組むべき課題として、2015年9月国連において採択された目標です。この地球で人間らしく生活し続けるために必要な17の目標が掲げられています。生協ではSDGsの趣旨に賛同し目標の実現に貢献するため、2018年6月、日本生協連第68回通常総会にて「コープSDGs行動宣言」を採択しました。

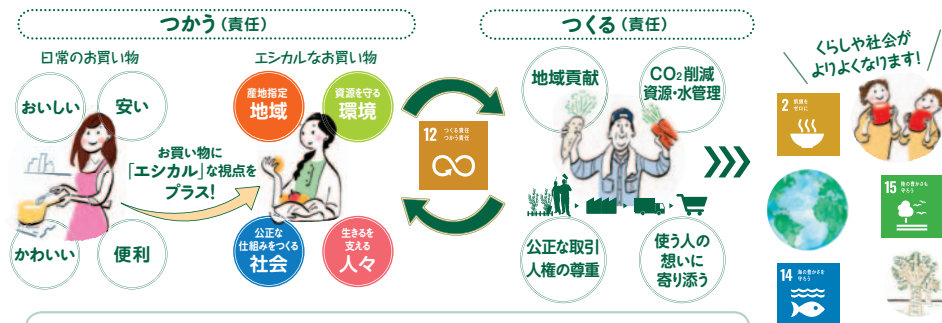
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとエシカル消費 | ～消費で変えられる未来～

エシカル消費はSDGsの17の目標を実現するための重要な手段の一つなのです。

「エシカル消費」とは、「誰かの笑顔につながるお買い物」



もし、大多数の消費者が「エシカル」な価値を求めたら…
提供する側も、「エシカル」な商品やサービスに変わっていきます

未来へ続く世界の実現のために私たち生協は、エシカル消費に積極的に取り組んでいきます。

海の エシカル

©MSC

MSCとは

海の恵みを未来に残す

漁期や漁獲量などを管理し、水産資源を守ります。

MSC (Marine Stewardship Council: 海洋管理協議会) は、水産資源を枯渇させないよう、持続可能で環境に配慮した漁業とそうした漁業で獲られた水産製品の認証制度を推奨する非営利団体です。MSC「海のエコラベル」は、海や環境に配慮して獲られた水産物につけることができます。



MSC認証

持続可能で適切に管理された漁業で獲られた水産物につけられる認証ラベルです。



|| 水産資源を守るには

1 漁業においては、魚をとりすぎないようにルールを定めしっかり守ること、海の環境を傷つけないようにすること。

世界の取り組みの例

科学的な資源評価による漁獲の規制
資源量を維持するために、科学的な資源評価に基づいて、漁獲可能量を決定します。



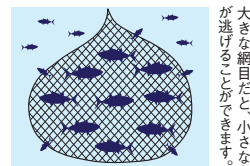
禁漁の海域

産卵場周辺など、周年または季節によって禁漁海域を設けます。



網目の規制

今後成長する魚を残すように、網目の大きさに規制を設けます。



2 養殖業においては、エサとなる天然魚の利用や薬剤使用にも配慮して、水質や海洋環境への影響を抑えること。

3 持続可能で適切に管理された水産物を、消費者が選ぶこと。

商品の一例



|| ノルウェー産サバのMSC認証の「一時停止」について

CO・OP骨取りさばの味噌煮などの原料であるノルウェー産などのタイセイヨウサバのMSC認証が2019年3月2日以降の漁獲から「一時停止」となりました。これは認証を取得していない国も含むすべての漁獲国間で漁獲を管理する仕組みが難しくなったためです。詳しくはwebサイトをご確認ください。



ASCとは 環境や地域社会に配慮した養殖 責任ある養殖業への改善を進めます。

ASC (Aquaculture Stewardship Council: 水産養殖管理協議会) は、WWF (世界自然保護基金) と IDH (オランダの持続可能な貿易を推進する団体) の支援のもと、2010年に設立された、独立した国際的な非営利団体です。環境と社会に配慮した責任ある養殖業を推進することを目的としています。



ASC 認証



インドネシア・スラウェシ島エビ養殖業改善プロジェクトとは おいしいブラックタイガーをいつでも食べられるように 環境と社会に配慮したエビ養殖業への改善を進めます。

現地のブラックタイガー養殖が、周辺の生態系や生物多様性を守ることを目標の一つとした取り組みで、日本生協連・WWF ジャパン・WWF インドネシア・BOMAR社(コープのブラックタイガー商品の主なメーカ)の4者が協同で進めているプロジェクトです。



ブラックタイガー養殖業改善協力金とは？

上記の「エビ養殖業改善プロジェクト」に対して、コープのブラックタイガーを使用した商品の購入を通じて寄付をする取り組みが、2019年3月よりスタートしました。

- 1 粗放養殖マークのついた商品を購入。
- 2 「ブラックタイガー養殖業改善協力金」として寄付。
- 3 寄付金は、以下のような活動に使われます。



2019年度(2019年3月21日～2020年3月20日) 全国の生協での協力金総額

873万390円



森のエシカル

© WWF Indonesia Antonius

FSC®とは 森の恵みを未来に残す 違法な伐採を防ぎ、森林資源の保全を進めます。

FSC (Forest Stewardship Council®: 森林管理協議会) は責任ある森林管理を世界に普及させることを目的とする独立した非営利団体で、国際的な森林認証制度を運営しています。FSC® 認証は、適切に管理された認証林やその他責任を持って調達された原材料で作られた製品に、認証ラベルをつけて消費者に届ける仕組みです。



FSC® 認証 環境・社会的リスクの低い森林資源で作られた商品に付けられる認証マークです。



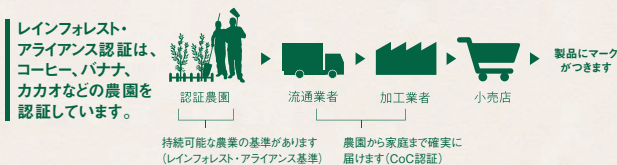
レインフォレスト・アライアンスとは 森林の自然環境を守り働く人を応援する 森林を守り、農園の労働環境の向上を目指します。



レインフォレスト・アライアンスは、地球環境保全のために森林を維持することを目的として設立された国際的な非営利団体です。農園の「環境・社会・経済」3つの持続可能性向上を目指しています。



レインフォレスト・アライアンス認証 持続可能な農業を営む農園で育てられた商品につけられる認証マークです。



RSPOとは「持続可能なパーム油」を目指して

私たちの生活を支えるパーム油の、持続可能な調達を応援します。



3-0098-17-000-00

日本生協連RSPO加盟マーク

RSPO 認証

日本生協連は2017年RSPOに加盟しました。コープ商品全体について認証パーム油への切り替えを進めます。

商品の一例



CO-OP 植物性
化粧石けんホワイト

RSPO (Roundtable on Sustainable Palm Oil: 持続可能なパーム油のための円卓会議) は持続可能なパーム油の生産・製造・流通・消費を目的とした非営利組織です。

パーム油ってなあに？

熱帯で育つアブラヤシの実から採れる油で、日本で使われる植物油の1/4がパーム油といわれています。ポテトチップスやパン、即席めんなどの食品、石けん、洗剤、化粧品など、幅広く使われています。



コープの洗剤環境寄付キャンペーンとは

小規模パーム農家を支援する
インドネシア西カリマンタン州の小規模パーム農園の持続可能な生産などを推進するプロジェクトを支援します。

日本生協連は、2018年からWWFジャパンを通じ、インドネシア西カリマンタン州の小規模パーム農家を支援しています。生産性の低さに悩む小規模農家が、知識・資金不足により農園を拡大するため、さらなる森林破壊が危ぶまれています。そこで、小規模農家の組合を結成、適切な農園管理方法を学び、生産性を高める活動などを実施しています。農家と共に森を守るため、持続可能なパーム油生産を進めていきます。



支援を通してできる活動の例

- 1 保全するべき森を把握するトレーニング
- 2 農家の生産性向上トレーニング
- 3 政府の土地利用計画の策定支援



対象商品の一例



- 取り組み内容
- 1 対象商品1品をお買い求めください
 - 2 1品につき0.5円をWWFジャパンに寄付
 - 3 持続可能なパーム油の生産などを支援する活動につながります。

2019年度(2019年5月21日～2020年5月20日)
全国の生協での募金総額 3月度までの途中経過
310万1,680円

プラスチック問題のエシカル



再生を持つ回収ペットボトル
協力:東京ペットボトルリサイクル(株)

プラスチックの「その後」が今、大きな課題となっています。便利のその先を見据え、プラスチックとどう向き合うか、コープ商品はできることから取り組みを始めています。

プラスチック包材の環境問題に対応するには？

つくる側

リデュース
使用量削減

包材を「省く」(袋内のトレイをなくす)「小さくする」「薄くする」



リユース
繰り返し使用

洗剤・シャンプーなど、替替用規格の配置



リサイクル
再資源化・再生

回収ペットボトルなど、再生資源を原料とする包材の利用を推進



バイオマス
植物由来素材利用

植物由来プラスチックの利用を推進

つかう側

プラスチックと賢く付き合しましょう

リフューズ
断る
不必要なものは買わない

リデュース
少なくする
ごみを減らす

リユース
再使用する
繰り返し使用する

リサイクル
再生利用する
なるべく捨てない

小さなことから
コツコツと...

コープ商品の取り組みについてご紹介

CO・OPただの炭酸水のプラスチック使用量を削減しています

2017年4月にボトルを薄く軽くリニューアル

1本あたり7グラム軽量化しプラスチック使用量を22.5%削減しました。

ボトル本体のプラスチック量を削減
31g⇒24g



ボトル本体プラスチック(PET)使用量を22.5%カット
(1本あたり7g軽量化)

2020年3月より、ハーフラベルを導入

ラベルの長さを短くすることで、約22トン削減見込み。
(2018年4月～2019年3月末までのただの炭酸水500ml
日本生協連出荷実績より試算)



5/1～順次
デザインボトルになります

ただの炭酸水(天然水使用)

1年で1,080万本分の削減につながりました
2018年度実績では、軽量化前と比較して、削減量はなんと260トン。ただの炭酸水1,080万本分に相当するプラスチックが削減されました。

(2018年4月～2019年3月末までのただの炭酸水500ml
日本生協連出荷実績より換算)

CO・OP ラベルのない水(あずみ野)の プラスチック使用量を削減しました

2019年6月より発売

ペットボトルにラベルをつけない水を発売し、
2020年1月20日までで2.8トン削減しました。
(2019年5月21日～2020年1月20日まで日本生協連出荷実績より換算)

1本(2リットル)で

約5グラムの
CO₂削減

好評の声多数

ラベルがない
ということは、
はがすストレスが
なくてとてもよい。

買いたいと
思っています。
環境にいいと
思っている。

2020年夏に
タックシールも
なくなります

1ケース
(2リットル×6)で

約30グラムの
CO₂削減

5.16グラムの
プラスチック削減

CO-OP
ラベルのない水
(あずみ野)

パッケージの一部を再生プラスチックに変えました

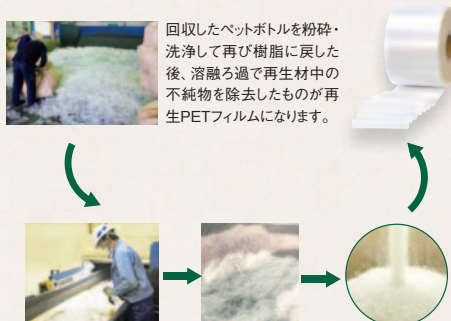
ロースハムやベーコンのパッケージの 一部も再生プラスチックに変えました

CO・OPロースハム、CO・OPベー
コン※について2020年春までに
パッケージの一部を再生PET素
材に変更しました。この変更に
よって石油由来プラスチック使
用量を約11トン削減する見込み
(2018年4月～2019年3月末まで
の日本生協連出荷実績より試算)。

※一部商品を除く



CO-OP
ロースハム

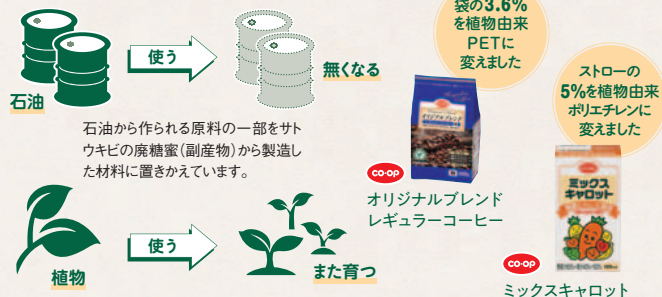


袋やストローの一部を植物由来のプラスチックに変えました

CO₂排出の増加要因で ある石油の使用量を 少しでも減らします

袋入りコーヒー※のパッケージな
どの一部を植物由来プラスチック
素材に変えました。植物由来プラ
スチックに変えることで、CO₂排
出の増加要因である石油の使用量
を削減することができます。

※一部商品を除く



一人ひとりが 輝ける社会に なるための エシカル



一人ひとりが輝くた
めに、生産者と
組合員をつなぎ、日本の問題、
世界の問題に目を向け、生き
る人々すべてを応援します。

国内 地域

産地指定

日本の農畜水産業を応援

生産者と組合員をつなぎ、よりよい商品を届けます。



産地指定

主要な原材料に産地や栽培方法が明らかな国産素
材を使用した商品にマークをつけています。



1 産地(生産者または生産者団体)
指定で栽培管理が明らか



2 産地の訪問点検により、品質・
安全性の確認ができる



3 産地とのコミュニケーションがと
れる



国内 人々

ピンクリボン 運動とは

乳がんで悲しむ人をなくしたい
乳がんに対する啓発と患者や家族の支援を進めます。



日本生協連は、認定NPO法人
J.POSH(日本乳がんピンクリ
ボン運動)の「ピンクリボン運動」に
賛同し、2017年10月よりサポ
ーターとなりました。キャンペ
ーンを通して、乳がんの早期発見、早
期治療の重要性や検診受診を推進
する取り組みを応援していきます。



J.POSHの取り組み紹介

J.POSHはすべての人に乳がん検査の必要性を啓発する団体です。乳がんの正しい知識
を持っていただくと共に患者さんとその家族へのサポートを通して、明日の健康な社会を残
すことを目標に活動しています。

キャンペーン期間:2020年9月1日～10月20日(期間限定)

*カタログ「くらしと生協」は通年予定。



対象
商品の
一例



カタログ
「くらしと生協」
ブラザー全種

取り組み 内容

1 対象商品いづれかを
お買い求めください

2 1品につき1円を
J.POSHへ寄付

3 乳がんに対する
啓発と患者や家族の
支援を進めます。

2019年度全国の生協での募金総額

コブ化粧品 135万1,842円

くらしと生協 26万1,939円

障害者ノルディックスキー 応援キャンペーンとは

困難を乗り越え挑戦する人々を応援したい
「障害者ノルディックスキー」の日本ジュニアチームをサポートします。

2017年9月よりスタートした取り組みです。
応援食クッキーを1点お買い上げいただくごとに1円が、特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟ノルディックスキーチームの次世代を担うジュニアチームに寄付されます。



対象
商品の
一例



CO-OP
応援食
カカオクッキー
+Fe



CO-OP
応援食
ちっちゃいハーベスト
バタートースト
(Ca入り)

2019年度
(2019年3月21日～2020年3月20日まで)
全国の生協での募金総額

41万9,235円

キャンペーン期間:2020年3月21日～2021年3月20日(通年)

取り組み内容 1 対象商品いずれかをお買い求めください → 2 1品につき1円を日本障害者スキー連盟に寄付 → 3 寄付金は「障害者ノルディックスキー日本ジュニアチーム」の活動資金として活用されます。

海外 社会

CO・OP×レッドカップ キャンペーンとは

飢餓に苦しむ子どもたちに給食を
学校に行けば食べられる、学べる。



CO-OP
×
レッドカップ
キャンペーン



地球の飢餓を救え。
WFP
国連世界食糧計画

2014年10月よりスタートした取り組みです。飢餓に苦しむ子どもたちに、学校給食を届けるため、国連WFP協会を通じて寄付をするキャンペーンです。

支援先が変更になります

第1期 ガーナ共和国
(2014年～2016年)

第2期 カンボジア王国
(2017年～2019年)

第3期 ミャンマー連邦共和国
(2020年～2022年)
学校給食の本格的な取り組みは2017年からと比較的遅く、圧倒的に支援が足りていません。

対象
商品の
一例

※対象商品に変更になる場合があります



CO-OP
コープヌードル
しょうゆ



CO-OP
ミニヌードル
しょうゆ味



CO-OP
コンクリュー
スープ・カップ



CO-OP
スープ
バラエティ
パック

2019年度全国の生協での募金総額(カンボジア支援)

573万30円

学校給食(1日約30円)を
およそ19万人へ届けることができました

取り組み内容 1 キャンペーン期間中対象商品をお買い求めください → 2 1品につき1円を国連WFP協会に寄付 → 3 飢餓に苦しむミャンマーの子どもたちに学校給食を届けるために使われます

海外 社会

コアノン スマイルスクール プロジェクトとは

アンゴラの学校づくりを支援する
楽しく学べる環境づくりに役立っています。



2010年11月よりスタートした取り組みです。「CO・OPコアノンロール」シリーズを1パックご購入いただくごとに1円がユニセフを通じてアフリカのアンゴラ共和国に寄付されます。



第10期
キャンペーン期間:2019年11月1日～2020年10月31日(通年)

アンゴラの子どもの状況

■5歳未満児の死亡率
出生1,000人あたり68人

■慢性的な栄養不良に
苦しんでいる5歳未満児の割合
子どもの38%

■教育を受けていない
5人に1人の子ども



出展:ユニセフ・アンゴラ事務所提供資料より

取り組み内容 1 CO・OPコアノンシリーズいずれかをお買い求めください → 2 1パックにつき1円をユニセフを通じてアンゴラ共和国に寄付 → 3

対象
商品の
一例



CO-OP
やわらか
コアノンロール
シングル



CO-OP
やわらか
コアノン
シングル

第9期全国の生協での募金総額

1,182万2,760円

第1期からの募金合計は
1億円を超えました

支援のできること



子どもたちが楽しく学べる環境づくり

教師の育成

安全な水の整備

フェアトレードとは

公正な取引で途上国の暮らしを支援する
公正な価格で取引されている商品です。



発展途上国の農産物や製品などを市場の価格で買い付けるのではなく、農家の生活が成り立つように考慮した「フェア(公正)な価格」で継続的に輸入し消費する取り組みです。

8 働きがいも
経済成長も

12 つくも責任
つかう責任



商品の
一例



CO-OP
フェアトレード
コーヒー
コロンビアブレンド
コーヒーバッグ



CO-OP
有機栽培フェア
トレードコーヒー
(グアテマラ
ブレンド)



CO-OP
フェアトレード
生産農園限定
セイロン紅茶